

| モニタリングレポート(令和2年度) | | | | | |
|-------------------|---|-----------|--------------|------------|-----|
| 施設名 | 鈴鹿川河川緑地運動施設 | | | | |
| 施設所在地 | 鈴鹿市庄野町1198番地の1外 | | | | |
| 指定管理者名 | 中部安全サービス保障株式会社 | | | | |
| 評価担当課 | スポーツ課 | 問合せ先 | 059-382-9029 | | |
| 施設の運営状況 | (確認方法)日報, 月次報告書, 年度事業報告書 | | | | |
| 開館日数 | 358日 | 総利用者数 | 25,158人 | 1日当たりの利用者数 | 70人 |
| 開館時間 | ・4月1日から9月30日までは午前7時から日没まで ・10月1日から翌年3月31日までは午前7時から午後5時まで | | | | |
| 事業収支 | (確認方法)年度事業報告書 | | | | |
| 項目 | 計画値(単位:円) | 実績値(単位:円) | 計画比(単位:円) | | |
| 指定管理料 | 4,600,000 | 4,600,000 | 0 | | |
| 利用料金 | 0 | 0 | 0 | | |
| 事業収入 | 50,000 | 0 | ▲ 50,000 | | |
| 収入計 | 4,650,000 | 4,600,000 | ▲ 50,000 | | |
| 人件費 | 2,800,000 | 3,608,078 | 808,078 | | |
| 旅費交通費 | 150,000 | 51,570 | ▲ 98,430 | | |
| 通信運搬費 | 0 | 0 | 0 | | |
| 受信料 | 0 | 0 | 0 | | |
| 消耗品費 | 420,000 | 212,609 | ▲ 207,391 | | |
| 修繕費 | 300,000 | 22,370 | ▲ 277,630 | | |
| 印刷製本費 | 0 | 0 | 0 | | |
| 燃料費 | 65,000 | 32,040 | ▲ 32,960 | | |
| 光熱水費 | 0 | 0 | 0 | | |
| 賃借料 | 0 | 0 | 0 | | |
| 手数料 | 0 | 935 | 935 | | |
| 保険料 | 150,000 | 136,900 | ▲ 13,100 | | |
| 委託費 | 110,000 | 60,225 | ▲ 49,775 | | |
| 本部管理費 | 50,000 | 0 | ▲ 50,000 | | |
| 備品購入費 | 80,000 | 28,590 | ▲ 51,410 | | |
| 自主事業経費 | 50,000 | 0 | ▲ 50,000 | | |
| 租税公課 | 338,600 | 381,000 | 42,400 | | |
| 支出計 | 4,513,600 | 4,534,317 | 20,717 | | |
| 収支 | 136,400 | 65,683 | ▲ 70,717 | | |

| 評価項目 | 確認方法 | 評価 | 所見 |
|---|--------------------|----|--|
| 業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価してください。) | 月次報告書 | ○ | すべて適切に履行されている。 |
| | 現地調査 | ○ | すべて適切に履行されている。 |
| | 定例報告会 | ○ | すべて適切に履行されている。 |
| | | | |
| サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価してください。) | アンケート | 優良 | R2年4月からR3年3月にかけて実施。8割が満足している有効回答数が少ない。 |
| | 現地調査 | 優良 | 利用者のために施設の維持管理に努め、関係機関との情報連携も行っている。 |
| | | | |
| | | | |
| 業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価してください。) | 貸借対照表 | ○ | マニュアルの確認事項はすべて問題なし。 |
| | 損益計算書 | ○ | マニュアルの確認事項はすべて問題なし。 |
| | 年度事業報告書 (事業収支表) | ○ | マニュアルの確認事項はすべて問題なし。 |
| | | | |
| | | | |
| 年度業務報告書の内容評価 | | | (適)・不適 |
| 業務の履行、業務遂行能力、施設管理運営能力、非常時の危機管理能力、いずれの点においても非常に安定した内容であり、サービスの質も利用者の視点に沿って前向きに提供している。 | | | |
| 定例報告会の頻度と内容の評価 | | | (適)・不適 |
| 月次報告書の提出及び3ヶ月に一度報告会を開催し、報告書に関する質疑応答や課題の共有を行っている。定例報告会においては、利用者の目線に沿った施設に関する具体的な改修等の提案もあるなど、施設の管理運営に意欲的な姿勢が評価できる。 | | | |
| 緊急時の対応評価 | | | (適)・不適 |
| 台風や大雨による河川の増水に対し、予報等で事前に把握できる事態については、水没・流失の危険がある遊具や簡易トイレなどの設備を移動・避難させるなど、迅速適切な対応を図って被害を最小限に留めることができている。 また、定期的な訓練を実施して非常時に迅速な対応ができる体制づくりに努めており、事後の対応も移動した施設の復旧や流木等の清掃処理も迅速に行っている。 | | | |
| 指定管理者の総括評価 | | | (適)・不適 |
| 平時における業務の遂行、施設の維持管理、運営に係る能力だけでなく、災害時に対する危機管理意識は責任感を持って行われており問題ない。 また、自主的な施設内外の雑草処理、施設内遊具や備品等の修繕など、施設の維持管理や整備を積極的に行っており、常に利用者の利便性向上を念頭に置いた、非常に質の高いサービスを提供している。 令和2年度においては実施されなかったが、施設を活用した自主事業の企画・運営を積極的に行っていくことが望まれる。 | | | |
| 施設の課題と対策 | | | |
| 河川敷を利用した施設であることから、大雨や台風時の増水に対するリスクはあることは間違いないが、ハード面での課題は占用許可による制限や、コスト面の観点から劇的な改善は困難であるため、危機管理意識を高め、有事の際には被害を最小限に抑えるよう対応する必要がある。 | | | |
| 施設の方向性 | | | |
| 施設利用者数は年間を通じて安定しており、公園施設も併設していることから、多様な利用者が広く使用できる複合的スポーツ施設として大きな役割を担っている。施設の修繕等を適宜実施し、今後も長年にわたって施設を維持していくことが非常に重要である。 | | | |